

(別紙)

「スカウト活動における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」から

1 感染の予防と実践

(1) 主催者（地区・団・隊）は、以下の対応をします。

① 消毒（事前）（活動中）

- ・ 参加者個々への手指消毒の励行
- ・ 複数人で使用を共有する器具等の消毒

② 消毒薬等の用意

③ 活動場所（空間）の管理

- ・ 活動場所については、換気のよい、密集をさけた空間を選ぶなどの工夫を行う。
- ・ 室内などでは、密集をさける人数、広さなどを考慮し、換気を定期的に行う。
- ・ 夏季に向かって高温多湿となる季節なので、熱中症の対策も考慮する。
- ・ 団本部の利用に際し、利用頻度の高い場所等こまめに消毒等を行う。
- ・ ふだんから占有して利用できる施設、野営場など施設ルールに従うこと、ない場合は独自にルールを定めて利用する。

④ 活動内容 低接触

- ・ ゲームや集会内容について、飛沫感染、接触感染に注意した内容とする。
- ・ 活動の計画に無理をしない。

(2) 個人（スカウト、付き添い等）

① 「手洗い」

② 「マスク」、咳エチケットの励行

③ 体調管理：「自分がうつらない」「人にうつさない」を基本とする。
検温などを行う。

④ 飲料などは個人で携行し、まわし飲みなどないようにする。